

輝け!

しろやま

第143号

城山高校便り
編集委員会〒781-5310
香南市赤岡町1612番地
高知県立城山高等学校
TEL 0887-55-2126
FAX 0887-55-0170

「昨日の自分を超えよう」



教頭 北中 加乃

今年度から生徒と同じスケジュールブックを使用している。それに私は小さな「〇」印を記入している。令和2年度の職務上の目標を達成するために、基本的な体力や知力を養いたいと思いい、その日実践できたなら「〇」印を付ける、という理由からである。

「毎朝、ラジオ体操をする」・「毎晩、本を読む」といった子どもでもできることがあるが、その中に「毎日、陰徳を積む」という項目を設けている。これは、大学時代に禅宗の僧侶から「人を支えることができる人間になるには陰徳を積まなければならない」と説教された話を思い出して実践しているのである。

「陰徳を積む」とは「人に知られないようにする良い行いのこと」である。誰も見ていないところでゴミを拾うことや一人で行うトイレ掃除などがこれにあたる。しかしながら日々、あわただしく生活していると、自分のことで精いっぱいになり、ゴミが落ちていても拾うどころ

か、視界にも入らないことがあったりする。そのような日には当然「〇」印はつかない。1週間や1か月振り返って手帳に「〇」印が極端に少ない週や月があったりする。「これはまずい」と気づき、今度こそはと頑張ることを今年度は繰り返してきた。

多くの人が「今年度こそは」とか「今年は」など夢や希望を持ち目標を立てるだろうが、本校の生徒たちは何を目標にしただろうか、達成できただろうか。間もなく、令和3年を迎える。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため制約の多い年であったが、生徒たちは何を目標にして来年を迎えるだろう。

生徒たちの目標には、「クラスで〇番以上の成績をとる」とか「次回の試合には必ず勝つ」など誰かと競い合うことで自分の成長や成果を確認していることが多い。競争相手を想定することは目標を続けるためには有効な手段である。しかし真の競争相手は、「自分」であることを皆知っている。私自身を振り返ってみても、前述の「陰徳を積む」という小さな行いすら、自分のことにかまけて「しんどいことは嫌だな」と避けたり、「これをしたからってなにも変わらないのに」とできない理由を並べる自分が邪魔をしたりしている。

生徒たちには「続けることが大事。続けると必ず成果が出る。昨日の自分を超えなさい。」

と励ましているが、同時に自分も励ましている。この年になると成長の余地は小さいと思うが、「昨日の自分を超えよう、成長しよう」と奮い立たせ、令和3年を迎えたいと考える。

「新型コロナウイルス感染症と学校行事」

教務部長 横田 真一

令和2年2月頃から世界的流行となった新型コロナウイルス感染症に対する学校現場への影響は、令和元年度末から令和2年度前期において、国の取り組みとして感染症対策が施行され大幅な学校行事の見直しが行われた。その影響は現在も続いており、今後更なる行事の見直しも視野に入れないといけない。

新型コロナウイルス感染症対策は高校現場においても、今後どのような取り組みが続くかはわからない。相手が生物であり、人間も生物だからややこしい。

令和3年度に向けて学校行事の計画を立てているが、過敏になりすぎず感染対策をとりながら必要な行事は計画を立てていく。

私は理科の教員でもあるので、コロナ禍における対策方法をお話ししたい。

新型コロナウイルスはその感染力から恐れられているが、インフルエンザ対策と同等と考えてもいいと思う。ワクチンや薬も確立されるであろう。最も大切なのはウイルスが体内に入っても、発症しない体力をつけることも重要な対処方法である。それは、睡眠を十分にとること。バランスの取れた食事をする。適度な運動を行うこと。このような基本的な毎日の行動が、免疫力をつける基本となることは間違いない。

生徒指導部より

生徒指導部長 和田 成史

寒くなりました。寝床からも出づらくなってきたと思います。夜更かしなどすると、学校へ遅刻してしまう可能性が高い季節です。遅刻はしなくても、朝ご飯を食べずに慌てて家を出るというようなことはしないでしょか。もう一度気を引き締めて、生活のリズムが崩れてしまわないようにしてください。そして学校で出た宿題は、できるだけその日のうちに仕上げてください。

また、服装を整えることは言うまでもありません。学生服の上から着る防寒着やマフラーなどは、校舎内では身に付けないでください。寒いときには学生服の下にセーターなどを着用するようにしてください。校内で過ごすときの格好は、一番上には学生服を着るようにしてください。決してセーターなどを上に着て校内で過ごさないようにしてください。

校則は合理的にできています。生徒の皆さんの集団としての生活が、はじめのあるものになるように、いろいろな決まりごとがあります。それぞれの校則の意味を理解したうえで、きちんと守るようにしてください。

次に、掃除についてです。どこに自分の掃除場所が割り当てられているかと、そこは学校の一部です。生徒として学校をきれいにしてください。掃除を面倒くさがる生徒、掃除をしてもいないのに掃除は済んだという生徒、掃除に来ない生徒、などを見ってきました。その生徒たちの殆どは、自分で納得のいく進路を実現していません。掃除への取り組みの甘さと、自分の生活への甘さが比例しているように思えてなりません。寒い中ではありますが、掃除には真剣に取り組んでください。

最後になりましたが、生徒の皆さんは食べすぎや運動不足にならないように冬季休業を過ごしてください。そして、よいお年をお迎えください。

「昇降口指導」について

令和2年度が始まって半年が過ぎました。毎月、昇降口指導を行っています。カッターシャツをズボンから出してある生徒やスカート丈が短い生徒が多く見受けられます。昇降口指導のときには服装を正していますが、教室に上がると元に戻すということもあります。

冬場になると気温が下がり寒くなりますが、防寒としては制服の上着の下に黒または紺のVネックセーター及びカーディガンを着用してもかまいません。しかし、パーカーなどは着用してはいけません。

学校には生徒や先生だけでなく、進学、就職先の方や保護者の方などたくさんの方が来校します。来校された方から見たとき、服装が乱れていたなどのように思われるか考えてみてください。来校された方は生徒一人ひとりの名前を知っている訳ではないので「城山高校の生徒」として見られます。また、生徒の皆さんは必ず社会人として生活するときにやってきます。その時に、服装を乱して生活するでしょうか。高校生活は社会人になるための期間です。普段から規律のある服装を心がけましょう。

進路指導部より

進路指導部長 弘田 美佳

文部科学省と厚生労働省の調査によると、来春卒業予定で就職を希望する大学生の10月1日時点の内定率が69・8%だったことがわかっている。文理別でみると文系学生のほうが、内定率が前年同期に比べると厳しい結果となっているようだ。

高校生の状況はというと、新型コロナウイルス感染症への対応が、学校現場及び企業の採用、両面に影響を与えている。具体的にはスケジュールの問題である。通常、高校の4月～7月に実施される就職活動への取り組みや進学希望先に関する情報収集について十分ではなく、また、各教科の進捗もままならない中、夏休み等を利用し、例年より1カ月遅れの10月16日以降に始まる採用試験に向け準備してきた。

本校生徒の受験予定であった県内のホテル業については、例年どおり求人票の届出がなかったところがあった。また、飲食業では採用予定人数の減少が見られた。県外についてはANA（全日空）グループについて求人票の取り消しがあり、受験先の変更を余儀なくされた。しかしながら、働き手を探し2次募集をかけ応募者を待っている企業もある。このような状況が続くと考えると、学校にはこれまでと同じく企業とのマッチングの改善に加え、新しい対応を求められることになるだろう。また、生徒もこれまで学校生活の中で身につけられてきたスキルや経験をどのように活用し、その成果も問われるのではないか。

現時点での進路決定状況をお伝えします。引き続き、進路実現に向けて指導を続けてまいります。

進路内定状況（11月30日現在）内定率88.46%（去年同期66.6%）

就職	進学
陸上自衛隊一般曹候補生	【大学】
航空自衛官候補生	徳島文理大学 [総合政策学部総合政策学科]
株式会社 かね岩海苔	名古屋経済大学 [法学部ビジネス法学科]
株式会社 精工 高知工場(2)	【専門学校】
株式会社 高知ヤマザキ	高知福祉専門学校 [子ども福祉学科保育士コース]
南海ヤンマーディーゼル販売株式会社	高知情報ビジネス&フード専門学校 [製菓製パン科]
山九株式会社黒崎事務所 (プラント事業部)	高知情報ビジネス&フード専門学校
ダイオームルサポート株式会社	[セールスマネジメント・プライダル学科]
ダイオームロジスティクス株式会社	高知理容美容専門学校 [美容科]
山崎製パン株式会社	四国医療工学 [臨床工学学科]
※ () の数字は内定者数	龍馬看護ふくし専門学校 [看護学科] (2)

学校行事

Shiroyama Festival
令和最初のお祭り騒ぎ

11月20日(金)

霜月としては珍しい15℃を超える最低気温のその日に本校文化祭は開催されました。クラスで準備したお揃いの服は本年度も大部分がカラフルなスウェットタイプのシャツでしたが、誰がこんな暑さを予測できたでしょう。アイスを販売したホームは大正解、校内発表のみということが残念でした。

さて、今回においてもTシャツアートや芸術クラスの作品、さらに地域の商店街で展示予定のお地藏さんも校内に陳列されました。こちらの部分は文化祭後も展示され、ご覧になった保護者の皆様もいらっしやっただと思います。

朝のS・Hを終えた生徒がトレセンに集合し、いよいよオープニングセレモニーの始まりです。生徒会執行部文化部長による開会宣言、挨拶に続いて学校長が挨拶され、ステージ発表が二つ盛大に行われました。最初は本校のSSWを担当されている中川さんと教務部長の横田先生による演奏会です。フルートとギターによる演奏を聴き、普段触れることのない芸術を鑑賞する生徒たちはうっとりとした表情をみせました。二つ目は打って変わって同じく教務部長と3年次生の橋本君による漫才です。準備を重ねた話芸に生徒たちは大喜びでした。最後に生徒会長によるくす玉割で文化祭がスタートしました。

趣向を凝らした展示、模擬店発表が多くありました。11月としては異例の暑さのためジュースやアイスを多く販売しなかったのが悔やまれます。次回は天気予報もあらかじめ調べておこうと決めた生徒（1年次生限定ですが）もいた



のではありません。PTAからはサンドイッチやちらし寿司、からあげなどの販売で参加していただきました。食品の販売数が限られているため、お昼ご飯を買い求める生徒や先生で商品は間もなく完売、おなかもいっぱいになりました。

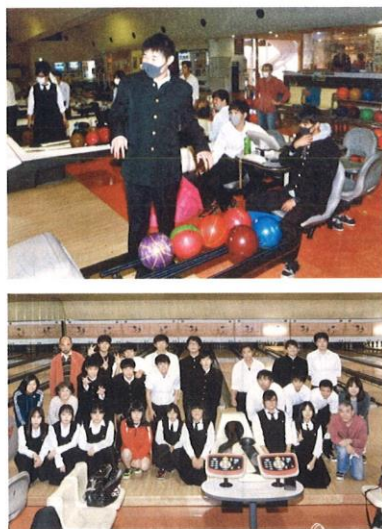
本年度は残念ながら1日のみの催しでした。しかしながら、校長先生の挨拶にもありましたように、人の集まりが控えられている今日、改めて生徒たちの活動の場を確保しようとの学校判断でありました。発表を行った生徒たちには良い経験になったと思います。

ホームデー

11月4日(水)

3年次生

今年の3年次生はボウルかつらしまでボウリングを楽しみました。7チームに分かれ、スコアを競い合いました。中には、ボウリングは初体験という生徒もあり、最初は友だちどうし投げ方を教えあいながら投げていました。しかし、投げうるうちに段々と上達しスコアをのばすことができました。今年は、みんなが揃って何かをする機会があまりなかったのですが、とてもいい思い出ができました。

**2年次生**

本来なら2年次生は修学旅行で東京に滞在しているはずでしたが、コロナウイルス感染症対策で令和2年度修学旅行は中止となりました。その代わりではないのですが、野市青少年センターで野外炊飯と、レクレーションをおこないました。

班に分かれてカレー作りに取り組み、炊飯も最初から行いました。昼食の後、バレーボールやディスクゴルフで体を動かし、無事ホームデーを終了できました。修学旅行に関しては、本年度は中止となりました。

1年次生

1年次生は、室戸青少年自然の家で過ごしました。午前中は飯盒炊さんを行い、カレーライスを作りました。手慣れた手つきで、ジャガイモなど野菜の皮を剥いたり、食材をさばく人もいれば、初めて包丁を握った人もいたり、班員全員が協力して、それぞれおいしそうなカレーを作りました。このホームデーでより一層良い人間関係を作ったと思います。楽しい一日でした。



した。3年次生になって、コロナ禍の情勢を伺いながら、令和3年度に代替案を行事予定に組み込めるかどうか現在協議中です。

**年金教室**

10月21日(水) 6限目

日本年金機構南国年金事務所の方を講師として迎え、年金教室がありました。年金の種類や、年金を若いうちに支払っていないと、どのような不利益があるかについて、パワーポイントや、アニメを使って説明を受けました。「将来の不安」に対して年金というものがある、いかに有効なものとなるかについて、また、年金の財源には消費税などの税金もあてられているということを知りました。受講した3年次生は納得していたようでした。3年次生もすぐに年金を支払う年齢になります。年金を払って、人生をより安心なものにしていきましょう。

着こなし教室

10月28日(水) 5・6限目

講師として洋服の青山様より2名の方に来校していただき、スーツの着こなしやメンテナンス方法として「身だしなみ」の基本を説明いただき、コーデイネットやネクタイの結び方について教えていただきました。

まだ結び慣れていないネクタイに悪戦苦闘する生徒がいましたが、スーツを着ると気持ちが引き締まっているようにみえました。



施設実習**9月～10月**

2日間 2年次生社会福祉型選択生

「デイサービス・グループホーム実習」

4日間 2年次生社会福祉型選択生

「入所実習」

今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため施設実習を行うことができませんでした。そのため、グループホームサンライズさん、特別養護老人ホーム三宝山さんのご協力をいただき、施設の中の様子や利用者様の過ごし方などわかりやすく説明していただきました。「楽しそうな職場だ」や「思っていた施設のイメージと違っていった」などの感想が聞かれました。

11月

4日間 3年次生社会福祉型選択生

「施設実習」

今年も、介護老人保健施設あいの里さんのご協力をいただく予定でしたが、2年次生と同じく、コロナウイルス感染拡大防止のために施設実習を行うことができませんでした。

9月4日(金) 平成福祉専門学校入浴介護体験

平成福祉専門学校さんにご協力いただき、入浴介護を体験することができました。実際にバスタブの中に入り利用者役をやってみました。これまで理解していたつもりでいたけれどやってみると、十分に理解できていなかったということに気づいたようです。利用者様の立場に立った対応ができるような介護者になってほしいと願っています。

**選挙出前講座**

9月16日(水) 5・6限目

高知県選挙管理委員会より講師 近森 真人様をお迎えし、選挙のしくみや18歳選挙権、公職選挙法などについてご講演いただきました。

選挙については、1年次生の『現代社会』で全員が、3年次生の『政治経済』で選択者が学んでおりますが、本校では、将来の日本を担う生徒たちに選挙について正しく知る機会を定期的に設けております。選挙権を持つていない生徒たちが多い中で、選挙を正しくイメージすることは難しいところもあります。しかし講演後には、高知県は高齢者の人口が多いので若者は数的に不利な状況が生まれやすいという話を聴き「選挙で投票しなければ、若者の意見が尊重されないことを知ったので、選挙に行こうと思った」という生徒の感想も見られ、多くのことを学ぶ機会になりました。

**1年次生進路講話「進路セミナー」**

10月21日(水) 5・6限目

今回は「働くために必要な力を考える」と題し、高知県就職支援相談センターより講師の先生をお招きして職業興味チェックや働くことへの意識についてのお話を伺いました。生徒からは、「職業チェックで自分のなりたいたいと思っているものと適性が違うことに驚いた。」「自分が気づいていないだけで合っている仕事があるかもしれない」と思った。」「自分の能力が発揮できる仕事があるなら、その仕事で力をつけて頑張ろうと思った。」など、沢山の感想が聞かれました。将来の職業について意識をむけることができた2時間でした。1年次生のうちに、将来に目を向け、職業についてできるだけ具体的に考えができることを期待しています。

**2年次生学校訪問**

10月21日(水)

2年次生は進路学習の一環として、2カ所で学校見学を行いました。1カ所目は、県立農業高等学校、2カ所目は県立林業高等学校を見学しました。

生徒は、それぞれの学校で専門的な話を聞いたり、実際に学んでいる学生さんの姿に触れたりすることができました。農業高等学校では、花

の手入れや新高梨などの収穫体験を行い、一生懸命取り組んでいました。また、林業大学校では、学科の説明だけでなく、林業の仕事についても詳しく聞き、学校内や実習施設の見学をしました。

この体験を契機とし、生徒のみなさんには、これからは興味がある学校のオープンキャンパスなどに、積極的に参加してもらいたいと思います。



2年次生進路講話

10月14日(水) 6限目

高知情報ビジネス&フード専門学校校長 中西康廣様をお招きし、「進路を考えるうえで大切なこと」という演題でご講演いただきました。

内容は、中西先生が高校生だった時の部活動や友人関係、淡い恋心などご自身の体験も含まれており、生徒たちは興味津々で聴いていました。特に生徒たちは「目的をもつ人と持たない人では年収に500万円の差がでる」「あきらめずに情熱を持ち続けて頑張る」という話に関心が高かったようです。また、講演ではマザー・テレサらの言葉も引用し『思考が変われば言葉が変わる、言葉が変われば行動が変わる…(略)』の話の時には複数の生徒が熱心にメモを取って

いました。この講演が2年次生のこれからの進路選択の一助になることを願っています。

マラソン大会

11月27日(金)

第71回校内マラソン大会が天候にも恵まれ穏やかな秋晴れのもと実施されました。

距離Ⅱ男子10km、女子8km、制限時間Ⅱ男子100分、女子90分のロードコース。

男子は3年次生の川村君が昨年に続き連覇、女子も2年次生の吉良さんが連覇を達成。よく頑張りました。そして、参加をした生徒全員が制限時間内に完走することができました。

なにより、先にゴールした生徒たちがグラウンド周辺に残り自分のクラスをはじめ、最後の一人がゴールするまで皆で応援する風景はとてもいいものでした。一人一人の頑張り、そして仲間を応援する気持ち、いいマラソン大会になったと思います。入賞者は次のとおりです。



男子		女子	
1位	川村 智也 (3年)	1位	吉良 翠月 (2年)
2位	本田 零 (1年)	2位	上村 桃華 (2年)
3位	大崎 真之 (2年)	3位	野川 未結 (2年)
4位	村田 京祐 (2年)	4位	松田 奈々 (2年)
5位	西本 大信 (2年)	5位	岡崎 若菜 (2年)
6位	森國 栄太 (2年)	6位	松田 若菜 (2年)
7位	小谷 一心 (2年)	7位	門脇 莉央 (2年)
8位	奥田 龍生 (1年)	8位	門脇 莉央 (2年)

生徒会活動

生徒会長あいさつ

後期生徒会長を務めさせていただきます本田麗奈です。前期では新型コロナウイルスの影響もあって、ボランティア活動など学校行事ができずにいました。後期はコロナによる制限も緩和され、文化祭や芋掘りという活動を無事に行うことができました。

また寒くなり始め、多くの被害を出しているウィルスですが、我々生徒会にできることを少しずつ増やしていきたい、より良い学校を目標にがんばっていくので応援をお願いします。



生徒会メンバー

生徒会長	本田 麗奈	2 B
副会長	小谷 心	2 C
副会長	宮田 春樹	2 B
書記長	徳吉 直樹	2 C
文化部長	吉良 翠月	2 C
体育部長	竹村 正	2 B
交通安全部長	松田 奈々	2 B
環境整備部長	野川 未結	2 A

自転車盗難被害防止モデル校としての活動

10月13日(火)

生徒会のメンバーが地域の方々共に自転車盗難被害防止モデル校として自転車の鍵かけについて呼びかけを行いました。

これからのモデル校として地域に貢献できるよう活動していきたいと思っています。

スクールカウンセラー（SC）、 スクールソーシャルワーカー （SSW）の来校日について

本校では、SCとSSWが定期的に来校しています。
何か相談事がありましたら、学校までご連絡ください。

SC来校日…毎週水曜日（終日）

毎週金曜日（午後）

SSW来校日…毎週火曜日（午後）



あかしる農園の芋掘り

11月10日（火）

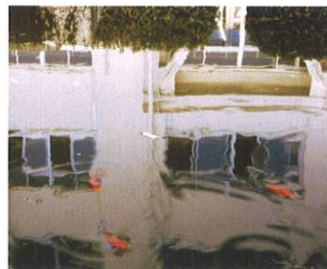
放課後

本校のあかしる農園において芋掘りを行いました。本年度は春の植え付けは生徒の参加がかなわず、教員のみで行いました。しかしながら、今回の収穫時には赤岡中の教員、生徒会も参加できました。本校からは生徒会と2年次生のボランティアが参加し、例年通り多くのお芋を収穫しました。授業や学校行事で利用する予定です。

部活動紹介

写真部

今年の写真部は3年次生2人、2年次生2人、1年次生2人の計6人で活動してきました。とくに、文化祭では、部員同士が協力して、インスタグラム風の看板を製作し、各ホームの準備している写真を撮影させていただき、展示することができました。また、高知市文化プラザかるぽーとで行われた、高知県高等学校総合文化祭（写真部門）に出品しました。



バスケットボール部

今年度は、3年次生4名、2年次生2名、1年次生3名の9名で活動を始め、東部支部大会、県体に出場しました。2大会ともに1回戦突破を果たし、公式戦での勝利は昨年度のバスケットボール部復活以来初めてとなりました。現在は3年次生が引退し、部員が5名と大会出場ぎりぎりの人数ですが、今後1試合でも多く試合で勝てるよう練習に励んでいきたいと思っています。

令和2年度東部支部体育大会
1回戦 城山 53-30 安芸桜ヶ丘高校
2回戦 城山 敗戦 高知農業高校
令和2年度高知県高等学校体育大会
1回戦 城山 3587-10326 安芸桜ヶ丘高校
2回戦 城山 宿毛工業高校

サッカー部

今年度は安芸高校・春野高校との合同チームで高知県リーグ3部リーグを戦いました。

合同	0	1	5	高知東高校
合同	0	1	6	高知工業高校TH
合同	3	3	3	山田高校
合同	0	3	8	高知東高校
合同	0	2	3	高知工業高校TH
合同	0	3	3	山田高校



放送部

放送部は2年次生3人で活動を行っています。朝夕のSH、昼の放送以外に、放課後は週に2回、練習をしてきました。今年は、赤岡町で行われる「どろめ祭り」について取材し、5分間の番組を制作して高知県秋季放送コンテストに出品しました。また、同コンテストの朗読部門にも出場するなど人へ伝える力の向上を目指して取り組んでいます。

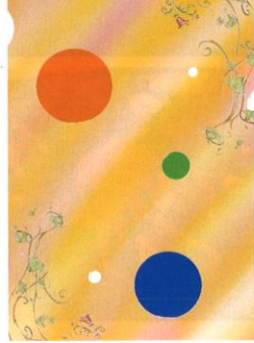
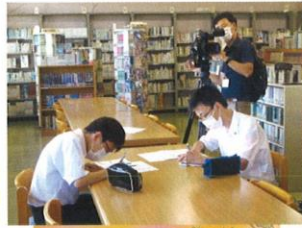


イラストデザイン部

イラストデザイン部では、2年次生の男子2人が香我美市民館さんから依頼されている8コママンガに取り組んでいます。今年は香我美町岸本出身の野村長平のエピソードです。無人島に漂着し、1人生き延びた長平のたくましい人生を、力強いタッチで描いています。夏には香南ケーブルテレビさんの取材も受けました。12月に完成予定となっています。

また、3年次生の女子2人が、香南市さんの依頼を受けて香南市展のポスター作りに取り組みました。今回はデジタル画に手書きの作品を取りこむ方法に挑戦し、鮮やかなポスターを完成させることができました。

文化祭での作品展示も行いました。生徒も自分の作品が外部の人の目に触れることが励みにもなるようです。今後も、さまざまなイベント等に関わっていったらと思います。



表彰

*令和2年度高知県高等学校総合文化祭
写真部門 奨励賞
1年 小松 咲

*第74回高知県美術展覧会
グラフィックデザイン部門 入選
3年 西岡 愛翔

*第29回高知県高等学校秋季放送コンテスト
オーディオビジュアル部門 第3位
2年 吉良 翠月

徳吉 直樹
本田 麗奈

*四国大学第49回全国高校書道展 佳作
1年 寺岡 愛翔

松村 翔衣

*こうち介護の日ポスター・作文コンテスト
ポスターの部 最優秀賞(高知県知事賞)
3年 算 未優

*こうち介護の日ポスター・作文コンテスト
作文の部 佳作
2年 門脇 莉央

草道 海星
永田真奈美

*令和2年度香南市人権に関する作品
作文の部 最優秀賞
2年 女子

*令和2年度香南市人権に関する作品
作文の部 優秀賞
2年 徳吉 直樹

1年 長野 美羽

*令和2年度香南市人権に関する作品
標語の部 優秀賞
1年 西川 滝雅

*令和2年度香南市人権に関する作品
標語の部 入選
2年 宮田 春樹

川西 椋右

*令和2年度香南市人権に関する作品
ポスターの部 優秀賞
2年 野川 未結

*全国商業高等学校協会主催
第65回ビジネス文書実務検定試験合格者
2級2名 3級9名

主な行事予定

12月25日(金)～1月7日(木) 冬季休業

12月25日(金)・26日(土)・28日(月) 面談週間

1月8日(金) 課題テスト (3年平常授業)

1月25日(月)～28日(木) 3年考査V

3月1日(月) 卒業式

3月2日(火)～3月3日(水) 在校生考査V

3月4日(木)～3月5日(金) 家庭学習(入試のため)

3月8日(月)～3月9日(火) 在校生考査V

3月10日(水) 答案返却

3月19日(金) 後期終業式